

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

別添資料11

公表: 2024年 2月 28日

事業所名 まなび 保護者等数(児童数)32 回収数 17 割合 53 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	1	0	・せまい	児童様が窮屈に感じないために整理整頓・密集することがないイベントや企画を心がけてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2	1	3	・個人差をかなり感じる	職員全員が統一した知識をもてるよう、研修などを実施しております
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	0	0	3		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	3	0	0	・努力されている	ありがとうございます。これからもニーズにお応えできるよう、職員一丸となって支援を行ってまいります。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	2	1	1	・マンパワーに左右されている印象 ・平日は宿題をしているので、個別の課題ができていない	土日のイベントは、様々なテーマでの活動を心がけてまいります。 平日でも、個別療育を行えるよう児童様にあつた療育を考えていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	11		
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	3	0	0	・こちら側からきかないと説明してもらえないときがある	その都度保護者様に説明が行えるように、職員一同情報共有に努めてまいります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	1	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	8	7		年に1回行えるよう企画してまいります。 夏頃には行えるよう話し合っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	1	2		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	2	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	4	0	6		
	14 個人情報に十分注意しているか	15	0	0	2		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	3	3	5	・保護者がすぐに確認できる状態ではない ・マニュアルの説明がなかった	マニュアルを簡潔にまとめたものを、保護者様がすぐ閲覧できるよう設置場所を設けます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1	1	6		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	5	0	0		
	18 事業所の支援に満足しているか	14	2	0	1		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子ども障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。